日本賃貸保証（千葉県木更津市）では、生活困窮者への支援として、20年４月27日にグループのＮＰＯ法人を通じて基金を設立。自社で5000万円を寄付した他、５月にはひとり親家庭およびコロナ禍により生活難になった人を支援するプロジェクトとしてクラウドファンディングを立ち上げ、寄付金を募った。結果、２カ月間で305万円を集めた。１世帯につき５万円を、ひとり親世帯378件に支援した。

この支援プロジェクトの第２弾を21年２月から開始。支援プロジェクトでは同社の契約者であるかどうかは関係がない。「困っている人に施すのは当たり前のこと」と梅田真理子社長は話す。